

※内容は、検討会議での協議状況により変更の可能性あり

## 最終構成要素の想定（案）

### 序 プロローグ

#### 第1章 検討を行う必要性

- 1 節 これまで中山間地域が果たしてきた役割
- 2 節 何ら対策を講じなかった場合の社会への影響
- 3 節 中山間地域が秘めたポテンシャル

#### 第2章 広島県におけるこれまでの集落対策

- 1 節 第2期広島県中山間地域振興計画による集落対策の概要
- 2 節 集落实態調査結果（R2：数値調査の再掲）
- 3 節 無住化に至る過程（R3：集落实態調査の再掲）
- 4 節 個々の暮らしを支えている機能の限界（同上）
- 5 節 新たな視点での集落対策の必要性（第2期計画策定で残された課題）

#### 第3章 集落の現状と今後予測される現実

- 1 節 集落人口が減り続けた場合に予測される影響
- 2 節 県内自治体における調査の概要
- 3 節 調査結果

#### 第4章 中山間地域の目指すべき姿を実現するための集落対策のあり方

- 1 節 集落対策の目指すべき姿と基本戦略（体系化）
  - (1) 中山間地域の目指すべき姿を踏まえた検討の視点
    - ・ 地域間の機能分担・資源配置
    - ・ これまでの延長線上にない地域運営
    - ・ 安心して暮らせる生活環境
  - (2) 集落対策の目指すべき姿と基本戦略（体系化）
    - ・ 住民生活
    - ・ 住民自治機能
    - ・ マネジメント
    - ・ 空間管理
    - ・ 基本戦略の推進体制
- 2 節 基本戦略に基づく具体的な取組
  - 1 住民生活
    - (1) 生活サービスの機能継続
      - ①移動の確保
      - ②生活圏における各種生活機能の確保

以降の（ ）書きについても同様に資料4-2のP2以降に記載の実施項目別に記載することを想定

- (2) 移動・訪問・遠隔サービスの拡充
- (3) 暮らしの限界点の整理
- (4) セーフティネットの構築
- 2 住民自治機能
  - (1) 住民自治機能の限界点の整理
  - (2) 住民自治機能の再構築
- 3 マネジメント
  - (1) 地域間の連携・支援
  - (2) 行政区域を超えた生活圏での機能分担
- 4 空間管理
  - (1) インフラ維持コストの見直し
  - (2) 無住化後の資産管理
- 5 基本戦略の推進体制
  - (1) 地区・集落の将来見通しに応じた対応
  - (2) 基本戦略を進める体制の組織化と国民的理解の促進

## **第5章 取組の方向性（基本戦略の具体化）**

- 1 節 住民生活を守る
- 2 節 住民自治機能を維持する
  - (1) 持続可能な地域運営組織等に向けた育成，支援（組織内の人材育成等を含む）
  - (2) 共助機能が発揮できなくなった集落への支援
- 3 節 地域間連携・支援による広域マネジメントを推進する
- 4 節 中山間地域の空間を管理する
- 5 節 集落対策を進める体制を構築する
  - (1) 中間支援機能の構築（住民自治組織や市町・取組）
- ．．．

## **第6章 具体的な行動と役割分担**

## **第7章 今後の課題**